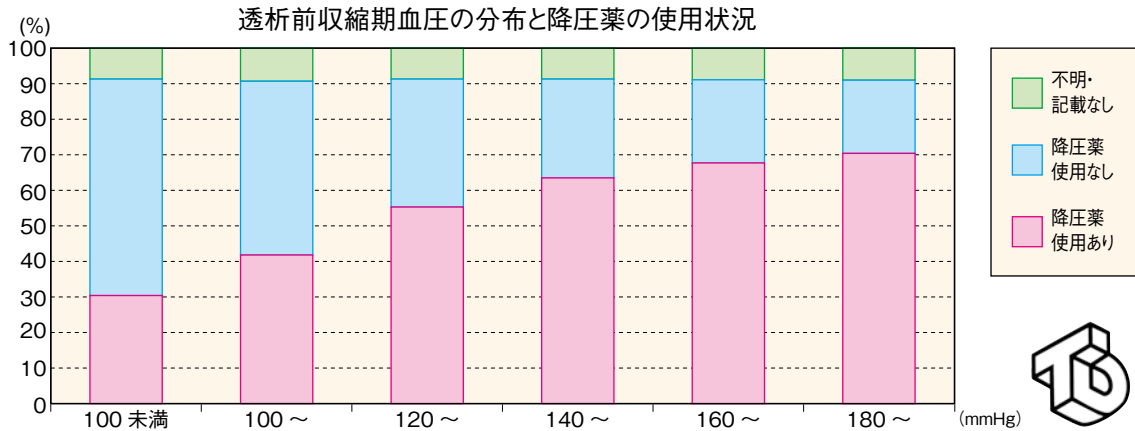
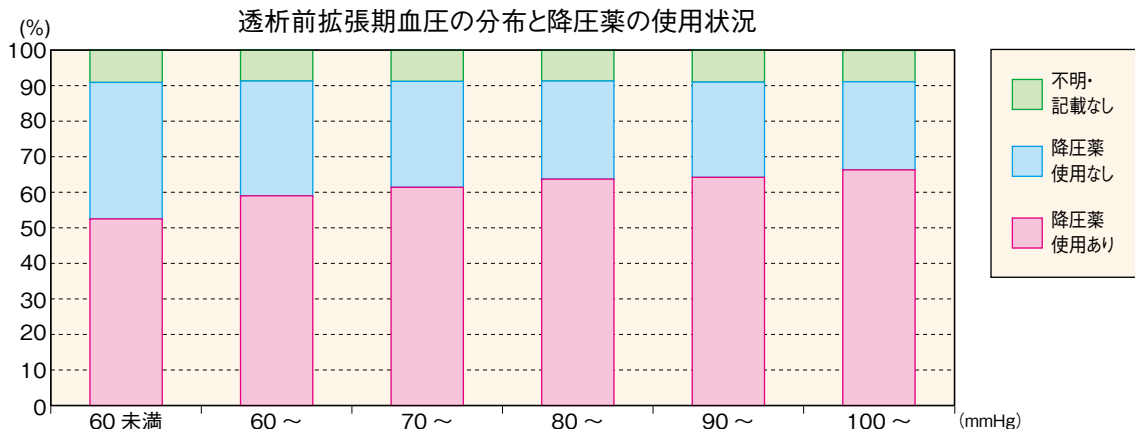


## 6) 血圧・喫煙・脂質異常症

### (1) 透析前収縮期・拡張期血圧と降圧薬使用の有無 (図表56)



透析前収縮期血圧 (mmHg)	100未満	100～	120～	140～	160～	180～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
降圧薬使用あり (%)	1,123 (30.4)	6,762 (41.8)	27,024 (55.3)	47,800 (63.5)	37,198 (67.7)	19,396 (70.4)	139,303 (61.5)	24,790 (33.4)	164,093 (54.6)	154.39	23.29
降圧薬使用なし (%)	2,247 (60.9)	7,923 (48.9)	17,609 (36.0)	20,928 (27.8)	12,853 (23.4)	5,666 (20.6)	67,226 (29.7)	12,633 (17.0)	79,859 (26.6)	144.59	25.22
不明・記載なし (%)	321 (8.7)	1,509 (9.3)	4,279 (8.7)	6,550 (8.7)	4,870 (8.9)	2,506 (9.1)	20,035 (8.8)	36,729 (49.5)	56,764 (18.9)	151.40	24.60
総計 (%)	3,691 (100.0)	16,194 (100.0)	48,912 (100.0)	75,278 (100.0)	54,921 (100.0)	27,568 (100.0)	226,564 (100.0)	74,152 (100.0)	300,716 (100.0)	151.21	24.39



透析前拡張期血圧 (mmHg)	60未満	60～	70～	80～	90～	100～	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
降圧薬使用あり (%)	10,206 (52.5)	24,562 (59.0)	37,888 (61.4)	35,825 (63.7)	19,582 (64.2)	11,045 (66.3)	139,108 (61.5)	24,985 (33.5)	164,093 (54.6)	78.75	14.64
降圧薬使用なし (%)	7,454 (38.4)	13,428 (32.3)	18,369 (29.8)	15,494 (27.6)	8,169 (26.8)	4,135 (24.8)	67,049 (29.6)	12,810 (17.2)	79,859 (26.6)	76.29	14.97
不明・記載なし (%)	1,776 (9.1)	3,647 (8.8)	5,440 (8.8)	4,915 (8.7)	2,774 (9.1)	1,468 (8.8)	20,020 (8.9)	36,744 (49.3)	56,764 (18.9)	77.95	14.70
総計 (%)	19,436 (100.0)	41,637 (100.0)	61,697 (100.0)	56,234 (100.0)	30,525 (100.0)	16,648 (100.0)	226,177 (100.0)	74,539 (100.0)	300,716 (100.0)	77.95	14.78

集計対象：透析患者全体

#### 解説

収縮期血圧の記載があった226,564人のうち、降圧薬使用について使用ありが61.5%、使用なしが29.7%、不明・記載なしが8.8%であった。

収縮期血圧に記載のあった患者のうち、降圧薬使用なし群において透析前収縮期血圧が140mmHg以上の割合は58.7%、逆に降圧薬使用あり群において透析前収縮期血圧が120mmHg未満の割合が5.7%であった。これらから、必ずしも透析前収縮期血圧だけで降圧薬の投与が決められていないことがうかがえる。なお、降圧薬の使用状況が不明の症状は、総計300,716人のうち18.9%であった。